

# 広報みすず

8  
2018

第454号

美鈴が丘まちづくり協議会

いつまでも記憶に留め忘れない  
平成30年7月豪雨(西日本豪雨災害)

平成30年7月5日～8日の状況

◆大雨特別警報・数十年に一度の大雨との情報がテレビでも頻繁に流れ、警戒を呼び掛けた。

◆美鈴が丘に避難準備・避難勧告↓避難指示と矢継ぎ早に発令された。行政からの防災情報メールも頻繁に発信された。

◆消防団・救急車が団地内を回り、車載スピーカーで美鈴が丘高校講堂への避難を呼び掛けた。特にハザードマップでの山側のイエローゾーンには複数巡回した。結果述べ4日間で30世帯81人が避難した。

### いろいろな事が判った

◆気候変動に伴う異常気象が発生。我々も意識を変え避難の習慣づけが必要。

◆頑丈な建物の高い場所へ避難が必要。外出が危険な場合は、山と反対側の2階以上の部屋へ移動すること。土砂崩れはハザードマップ通りに発生した。今回の雨量(48時間300ミリ以上)を目安に各自早めの避難が重要

◆17町内会での対応が異なった。緊急連絡・要支援者への対応・避難など。

◆避難所では床は硬く、なかなか寝付けない。何らかの準備(段ボール・目隠し・いびき対策等)が必要。集会所を利用する事も検討課題。

◆ペットをどこに連れてくるか? 喫煙場所は? 暑さ・寒さ対策? 等



### 2014・8・20 豪雨のデータ

- 最多雨量：287mm (安佐北区上原)
- 最多時間雨量：121mm (三入東)
- 建物全壊：133棟
- 建物半壊：122棟
- 一部損壊：175棟
- 死者：77人

### 降水量

呉市 蒲刈	498.5ミリ
広島空港	472.0ミリ
東広島市 志和	470.5ミリ



支給された災害救助毛布



中学校の土砂崩れ



避難所での受付

★組長・班長さんをお願い！一軒ずつ戸別配布してください！

防犯教室

◆防犯合同研修会6/2  
 第23回の研修会が防犯・地域安全・青少年指導員・ガードボランティア・佐伯警察署・公民館等57人が参加して開催。新潟市での女児殺害事件等各地で下校時に被害多発。美鈴が丘では青パトも出動して

見守りに力を入れ改善中。生活安全課の木村係長から県警は子ども女性への声かけ事案は被害届が無くても捜査。前兆事案を見逃さない。防犯カメラが捜査の重要な手掛かりになっているので積極的に普及にご協力を。耳にイヤホンの

女性が被害に遭い易いので要注意。架空請求詐欺(ハガキ)が相変わらず沢山郵送されている。事前に情報を知り知識を持つておく事。焦らない・動揺しない・現金を振り込まない・知らない人にお金を渡さない事が大切と力説。(永瀬)



どんな小さな情報でも110番通報

◆児童館

約80人の子も達が、駐在所の木元警部補、植松巡査のお二人に犯罪から身を守るためのお話を伺った。

6/21

まず、警察官の仕事の説明として、持ち物の手帳や警棒、無線の実演などを見せて頂き子ども達は興味津々。その後、手作りの小道具を使ったパフォーマンスを交えての防犯標語「いかのおすし」をみんなと再確認。

痛ましい事件も多い昨今、子ども達自身の防犯意識を高め、自分の身を自分で守るという心掛けも必要だと感じた。お二人の親しみやすく温かい人柄で

楽しく興味を持って大切なお話を聞くことが出来た。(片寄)



防犯意識が高まった!

◆美鈴が丘中学校

6/13

犯罪被害を防ぐ実際の事例を紹介しながら話が進められた。SNSは、身元がばれてトラブルに巻き込まれる事があるため、安易に画像を投稿しない事、個人情報には特に気を付ける事。又、ライングループなどで言葉のすれ違いから、いじめに発展するケースがある、トラブルが起きた際には、一人で悩まないで、必ず親に相談する事。ネットは便利な道具ではあるが、使い方を間違えると凶器にもなりうる。自分の行動や言動に責任を持つ事、

大切な家族や友人の存在を忘れない事。改めて、色々と考えてる良い機会になったと思う。(森)



ネットは危険がいっぱい!

◆美鈴が丘小学校

7/13

全年齢を対象に防犯教室が行われた。万引き事例の映像を観た後クラス全員で意見交換をした。誘われて参加するも犯罪であること(これは皆理解していた)や他人の物を自分のものにする事が大変な犯罪であることなど。誘われた場合は断る勇気を持つ事、大人に相談することなどの重要性を学んだ。(池田)



万引きのDVDにてディスカッション

町内会を考える(連載④) 温もりのあるまちを目指して

美鈴が丘の入居が始まって40年が経過しました。この間、この町を襲った災害は平成3年の19号台風、平成16年の18号台風の強風による被害が中心でしたが、先日の西日本豪雨災害では鈴が峰の南街区への土砂流出があり、土砂災害が他人事ではないことが実感できました。振り返ってみると、平成7年の阪神・淡路大震災、平成23年の東日本大震災、平成26年の安佐南区を中心とした豪雨災害のように、一歩間違うと我々を直撃していてもおかしくない災害が断続的に発生しています。特に、南海トラフ地震は近いうちに起きるのではないかと予測されており、五日市断層による直下型地震やフィリピンで発生した風速100m級の台風など温暖化の異常気象下ではいつどのような災害に遭遇するかわかりません。5月に防災マップを配布しましたが、土砂災害は各町・地形によりリスクが違います。しかし、大規模地震・100m級の台風であれば美鈴が丘全域が甚大な被害を受けるのです。大規模であるほど消防・警察等を中心とした公助は機能しません。道路等が寸断されることに加え、公そのものが被災するからです。阪神・淡路大震災では6,400人余の犠牲者があり、72%が倒壊した建物の下敷きでした。逆に助かった人の80%が隣近所の救出によるものでした。大規模災害では公助(役所・消防)が機能するまでの3日間を生き延びることが大切です。まずは日頃から家具の転倒防止策や非常食の備蓄をするなどの自助、そして、隣近所で助け合えるような日頃の付き合いと町内訓練の共助が必要なのです。町内会はいざという時の命を守る砦です。(福の神)

40周年記念誌編集室

◆カントリーミュージック・コンサート  
公民館 6/24

「ざ・カントリーフレンズ」の演奏会が開かれました。メンバーは7人。ウエスタン・ファッションに身を包み、アメリカ中西部の雰囲気を出し出す美鈴カントリーボーイの面々。オープニング曲は定番の「街から彼女がやってくる」、懐かしく哀愁のこもった曲の演奏が佳境に入り聴衆の皆から手拍子が起



ウエスタン・ファッションがいいね!

こり、会場が一つになり大いに盛り上げました。そして、エンディング曲は有名な「テネシーワルツ」。アンコールを含め全15曲、約90分、生演奏に魅了された65名の皆さんでした。(松川)

◆こんにちば赤ちゃん

美鈴に生まれてきてくれてありがとう!!

- 上園 央太くん12/1東二
- 穴戸 大晴くん12/11西二
- 石橋ひなたちゃん1/17緑三
- 高木 颯くん1/25西二
- 山本 由夢ちゃん1/28東三
- 鹿口 雄矢くん2/26西二
- 山田 朔くん3/9東五
- 山口 藍ちゃん3/19西五
- 山根みのりちゃん4/4東二
- 倉本 柚ちゃん4/13緑二

ご両親様のひと言

- ・お兄(姉)ちゃんと仲良く元気でスクスク大きくなってね。
- ・我が家に来てくれて本当に有難う。
- ・元気に生まれて来てくれてありがとう。



◆美中生の職場体験  
サムエル美鈴が丘  
こどもの園 6/20  
美鈴が丘サムエルこどもの園では中学3年生、女子8名が参加。園児たちと一緒に鬼ごっこをしたり、ゲームやお絵描き



出来上がった料理を皆で頂く

◆ヘルシーライフ講座  
2回目の調理編  
「軽い塩加減でおいしい料理」をテーマに管理栄養士近藤フミエ講師の指導の下、ヘルシーでおいしい料理を習った。日本人は食塩を摂り過ぎの傾向にある。目標は1日8g。少しずつ減塩に慣れ、摂取量を少なくしていくことが重要。塩分控えめでも工夫次第でおいしい料理ができるのを実感した。(高岡・山崎・金子)



手拍子しながら全員で歌う

◆緑サロン13周年  
うたごえ喫茶  
去年に続き呉市音戸からNKGGwithReikoの皆さんをゲストに迎えて、緑サロン13周年記念のうたごえ喫茶が開かれた。約50人の参加



将来は保育士かな?

をしたりしていた。お姉ちゃん先生と、園児たちから引つ張りだこで体がひとつでは足りないのでは?と思えるほど。それでも、園児たちはかわいしい、楽しくて疲れなどは感じないと、笑顔で答えてくれた。(森としえ)



美鈴チーム参加者全員勢揃い

◆18回美鈴が丘親善ソフトボール大会 7/15  
連日の猛暑の中、近隣ソフトボールチーム15チームが参加して熱戦を繰り広げた。まず4グループに分かれて予選リーグを戦い、各1位チームが決勝リーグへ。優勝は己斐学区子ども会チーム。美鈴が丘ジュニアソフトボールAチームは3位、Bチームは残念ながら予選リーグ敗退。(池田)

者は久しぶりに音楽の授業を受けるような雰囲気の中、童謡から懐メロまで約20曲を手拍子しながら楽しく歌った。最後にはカープ三連覇を願う「それ行けカープ」で締めくくった。(森)

◆歴史講座「幕末に活躍した志士たち」 美鈴が丘  
お達者クラブ 6/29  
冒頭、現在の歴史教育は時系列に事件や登場人物を列記している。それに対し時代の趨勢を背景に登場人物と事件の関連性を検証して、自らが考察する教育に舵を切っているとの説明があった。(歴史研究家村田守孝)  
昨今の歴史ブームでは幕末期(ペリー来航から戊辰戦争終結の十六年間)に注目が集まっている。数多くの憂国の志士が輩出され、新生国家の誕生に向けて開国か攘夷か、そして各藩の思想と武士たちの思想が交錯し、攘夷から開国へ流れが変わり、「大政奉還」から「王政復古」へ、さらに「西郷隆盛」と「勝海舟」の直接会談で「江戸城無血開城」に成功し、まさに新生国家日本誕生へと一步を踏み出した。参加者50人(松川)

まちづくり協議会7月定例役員会報告&第23回コミュニティ会議報告

- ① 駐在所連絡協議会報告
  - ・ 6/10強盗致傷事件が発生。最近の犯罪傾向として流しの犯行が増加している。対策としては鍵かけなどの基本を励行すること。交通事故はこの十年半減しているが65歳以上に限れば倍増している。
- ② 敬老会について
  - ・ 9/16(日)石内福祉センターにて予定。節目の記念品贈呈に関しては77歳の人を対象とする。
- ③ ラジオ体操
  - ・ 7/23、8/24の間、お盆・8/6の登校日を除いた平日に実施予定。
- ④ 郵便局長会からの補助金
  - ・ 現在三世代交流イベントを検討中。
- ⑤ 災害時緊急一次避難場所
  - ・ 美鈴が丘高校講堂の耐震工事の為9月以降中学校に変更が決定。
- ⑥ 青パト町内会パトロールの強化
  - ・ 6/10の強盗致傷を踏まえ、パトロールを強化。パトランプを6台増加し11台体制で臨む。
- ⑦ 認知症カフェの開設
  - ・ 本人に限らず家族、関心のある方が集い語り合うことで、相談体制やくつろぎの場のなることを目的にしている。8月は4日予定。
- ⑧ 子どもプールの開設
  - ・ 昨年好評であったので、7/23、7/27の5日間13時～15時オープン。
- ⑨ 防災無線の放送利用
  - ・ 防災無線を町内会行事などの広報媒体として使用できるようにした。
- ⑩ 防災関連
  - ・ 広島工業大学から地下水水位と災害についての関連性研究に協力依頼があった。
- ⑪ お地藏さん付近の水道の取り扱いについて
  - ・ 南第五公園の水道設備の使用料の半額を負担することに決定した。



多くの人が集まってオープンを祝う

◆ 認知症カフェ 7/14  
「ボヌール」がオープン  
認知症の方(その家族)や地域にお住まいの認知症に関心のある方などが自由に集える場所の「ボヌール」がオープンした。社協事務職員、専門職などのスタッフを含めた参加者45名はお茶を頂きながら話に花が咲き、会場は笑い声が響き、和やかで温かい雰囲気になりました。後半は認知症アドバイザー河井裕子講師の「認知症とは？」を聴講した。特別視しない。節度ある人間関係を築く。同じ価値観を持って同じ方向を向いて進む。楽しい事、面白い事を見つけて一緒に笑い楽しむことの重要性を学んだ。(金子)



汗の後の笑顔はさわやか

◆ 緑街区西斜面草刈り 6/17  
廃土ダンプの通行を阻止する為、市の許可の元、きれいなまちづくりの一環として草木伐採と植樹に取り組んできた。今回は緑3丁目の方々をはじめ45人で2月に植えた桜などの周辺の草刈りに汗を流した。(小川)



◆ 東1サロン フラダンス 7/9  
まず美鈴フラガールが馴染の曲でフラダンスを披露。参加者は基本

のステップを教わり見様見真似で一緒に「花は咲く」を踊りました。癒しのハワイアン音楽と踊りで心地よい汗をかき、身も心もリフレッシュ出来たのではないのでしょうか!取材に行った身でありながら一緒に踊らせて頂きました。(池田)

★お知らせ・表彰  
推進功労者表彰 7/1



堀内さん、木山さん

- ・ 堀内 茂男様(緑一)
- ・ 木山 聖様(南一)

★公衆衛生推進協議会表彰

- ・ 結城 英雄様(西二)

おくやみ  
6/27様葉 八郎様(東二)  
7/21臼井 正彦様(緑一)  
ご冥福をお祈りします。

美鈴が丘地区OB会にゴルフ部発足

10番目のサークルとして活動開始。第1回目は九月二十八日(金)広島ゴルフ鈴が峰コースで開催。

**美鈴が丘の軌跡**  
美鈴が丘はもうすぐ誕生40周年  
あなたの美鈴が丘は何年ですか?  
美鈴が丘40周年記念誌編集室

- ◆ お知らせ・催し
- 8/23(木) 子ども防災体験総合防災センター
- 9/2(日) 町内グラウンドゴルフ大会(学区体協)
- 9/9(日) クップ大会(子ども育成部)
- 9/16(日) 敬老会
- 10/28(日) 石内福祉センター第34回町民大運動会

きさらぎ旬会  
◎今月の一句  
枝豆のぼとん飛び入る  
ティッシュ箱  
キヨコ

広報みすず 第454号 編集  
発行 美鈴が丘まちづくり協議会  
発行日 平成30(2018)年8月3日